

訓練シナリオ開発WG準備会合に向けた面談 事業者資料リスト

議題1 令和元年度、令和2年度シナリオの各社反映状況

(1) PWR

資料1-1-1: PWR I型訓練(令和2年度シナリオ) 観察チェックシート取りまとめ表【良好事例】

資料1-1-2: PWR I型訓練(令和2年度シナリオ) 観察チェックシート取りまとめ表【気付き事例、改善事項】

資料1-1-3: PWR I型訓練(令和元年度シナリオ) 観察チェックシート取りまとめ表【良好事例】

資料1-1-4: PWR I型訓練(令和元年度シナリオ) 観察チェックシート取りまとめ表【気付き事例、改善事項】

(2) BWR

資料1-2-1: BWR I型訓練観察チェックシート取りまとめ表【良好事例】(令和2年度シナリオ)

資料1-2-2: BWR I型訓練観察チェックシート取りまとめ表【気付き事例、改善事項】(令和2年度シナリオ)

議題2 令和3年度I型訓練シナリオについて

(1) PWR

資料1-3-1: PWR 令和3年度I型訓練シナリオ(案)

資料1-3-2: 令和3年度I型訓練基本シナリオ(案)

資料1-3-3: 令和3年度I型訓練シナリオ(概略系統図)

資料1-3-4: PWR I型訓練(令和3年シナリオ) スケジュール(案)

(2) BWR

資料1-4-1: BWR 令和3年度I型訓練シナリオ(案)

資料1-4-2: 令和3年度BWR I型訓練基本シナリオ

資料1-4-3: 令和3年度BWR I型訓練概略系統図

資料1-4-4: BWR I型訓練(令和3年シナリオ) スケジュール(案)

議題3 令和3年度II型訓練実施要領について

資料2-1-1: 2020年度II型訓練評価チェックシートを活用した各社訓練結果(2022年2月末時点)

資料2-1-2: 2020年度II型訓練良好事例等の各社反映状況(2022年2月末時点)

資料2-2-1: 令和3年度II型訓練実施要領, 評価項目および評価方法

資料2-2-2: 要素訓練観察チェックシート

議題4 令和3年度のI型・II型訓練実施実績(予定)

資料3: 令和3年度の訓練シナリオWGの開催実績・予定

議題5 その他

資料4：令和4年度訓練シナリオ開発WGの実施に係る今後のスケジュール

以上

I 型訓練（令和 2 年度シナリオ）観察チェックシートとりまとめ表【良好事例】

発電所	玄海原子力発電所、大飯発電所、伊方発電所	評価対象	【中央制御室】当直課長
年月日	R02年度シナリオ：22年4月 日予定(玄海)、21年8月3日(大飯)、22年3月24日予定(伊方)		

評価項目	玄海原子力発電所	大飯発電所	伊方発電所	良好事例（整理後）
1 発生事象の状況把握 ・プラント状況把握に必要なパラメータを選定し、中央制御室操作員、現場操作員に対して監視・報告を指示 ・中央制御室操作員、現場操作員からのタイムリーで正確なプラント状況とパラメータ推移の把握 ・中央制御室内でのプラント状況とパラメータ推移の共有	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開			
2 事象収束に向けた対応操作決定 ・対応操作の検討 ・優先順位（止める・冷やす・閉じ込める）と対応操作の指示				
3 事象進展の監視・予測 ・オーバーサイトによる全体監視（当直課長） ・プラント状況や対応操作の進捗状況の確認 ・パラメータの推移、必要な対応操作等から影響を推定し、事象進展を予測（本部より評価、予測される場合は、本部側で評価）				
4 要員管理 ・現場要員の作業状況、作業終了見通しを把握し、適切な配置、作業の優先順位を指示。必要に応じ、本部席に応援要員を要請				

	評価項目	玄海原子力発電所	大飯発電所	伊方発電所	良好事例（整理後）
5	コミュニケーション ・情報共有のためのブリーフィングの実施 ・本部席にタイムリーで正確な状況を報告	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開			
6	知識の活用 ・手順書に従った対応操作				

I型訓練（令和2年度シナリオ）観察チェックシートとりまとめ表【良好事例】

発電所	玄海原子力発電所、大飯発電所、伊方発電所	評価対象	【緊急時対策所】指揮者、本部席各機能
年月日	R02年度シナリオ：22年4月 日予定(玄海)、21年8月3日(大飯)、22年3月24日予定(伊方)		

	評価項目	玄海原子力発電所	大飯発電所	伊方発電所	良好事例（整理後）
1	発生事象の状況把握 ・中央制御室、現場からのプラント状況とパラメータ推移をタイムリーで正確に把握 ・本部内でのプラント状況とパラメータ推移の共有	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開			
2	事故収束に向けた活動と情報連携 ・事故収束に向けた対応作業・操作の検討および指示 ・その他事故収束への対応支援 ・優先順位（止める・冷やす・閉じ込める）と対応方針の決定、伝達 ・設備の故障原因調査				
3	事象進展の監視・予測 ・プラント状況や対応操作の進捗状況の確認 ・パラメータの推移、必要な対応操作等から影響を評価し、事象進展を予測 （当直により評価、予測される場合は、当直側で評価）				

	評価項目	玄海原子力発電所	大阪発電所	伊方発電所	良好事例（整理後）
4	要員管理 ・現場要員の稼働状況、作業終了見通しを把握し、適切な配置、作業の優先順位を指示	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開			
5	コミュニケーション ・情報共有のためのブリーフィングの実施 ・本部席は中央制御室での対応操作を妨げない ・即応センター等、所外への的確な情報連携（訓練対象である場合）				
6	知識の活用 ・手順書の使用 ・知識データベースの活用				

I 型訓練（令和 2 年度シナリオ）観察チェックシートとりまとめ表（気付き事項、改善事項）

発電所	川内原子力発電所、大飯発電所、伊方発電所	評価対象	【中央制御室】当直課長
年月日	R02 年度シナリオ：22 年 4 月 日 予定(玄海)、21 年 8 月 3 日(大飯)、22 年 3 月 24 日 予定(伊方)		

○：気付き事項、●：改善事項

	評価項目	玄海原子力発電所	大飯発電所	伊方発電所	備考
1	発生事象の状況把握 ・プラント状況把握に必要なパラメータを選定し、中央制御室操作員、現場操作員に対して監視・報告を指示 ・中央制御室操作員、現場操作員からのタイムリーで正確なプラント状況とパラメータ推移把握 ・中央制御室内でのプラント状況とパラメータ推移の共有	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開			
2	事象収束に向けた対応操作決定 ・対応操作の検討 ・優先順位（止める・冷やす・閉じ込める）と対応操作の指示				
3	事象進展の監視・予測 ・オーバーサイトによる全体監視（当直課長） ・プラント状況や対応操作の進捗状況の確認 ・パラメータの推移、必要な対応操作等から影響を推定し、事象進展を予測 （本部より評価、予測される場合は、本部側で評価）				

	評価項目	玄海原子力発電所	大飯発電所	伊方発電所	備考
4	要員管理 ・現場要員の作業状況、作業終了見通しを把握し、適切な配置、作業の優先順位を指示、必要に応じ、本部席に応援要員を要請	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開			
5	コミュニケーション ・情報共有のためのブリーフィングの実施 ・本部席にタイムリーで正確な状況を報告				
6	知識の活用 ・手順書に従った対応操作				

I 型訓練（令和 2 年度シナリオ）観察チェックシートとりまとめ表（気づき事項、改善事項）

発電所	玄海原子力発電所、大飯発電所、伊方発電所	評価対象	【緊急時対策所】指揮者、本部席各機能
年月日	R0 2 年度シナリオ：22 年 4 月 日予定(玄海)、21 年 8 月 3 日(大飯)、22 年 3 月 24 日予定(伊方)		

○：気づき事項、●：改善事項

	評価項目	玄海原子力発電所	大飯発電所	伊方発電所	備考
1	発生事象の状況把握 ・中央制御室、現場からのタイムリーで正確なプラント状況とパラメータ推移把握 ・本部内でのプラント状況とパラメータ推移の共有				
2	事故収束に向けた活動と情報連携 ・事故収束に向けた対応作業・操作の検討および指示 ・その他事故収束への対応支援 ・優先順位（止める・冷やす・閉じ込める）と対応方針の決定、伝達 ・設備の故障原因調査				シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開
3	事象進展の監視・予測 ・プラント状況や対応操作の進捗状況の確認 ・パラメータの推移、必要な対応操作等から影響を評価し、事象進展を予測 （当直により評価、予測される場合は、当直側で評価）				

	評価項目	玄海原子力発電所	大飯発電所	伊方発電所	備考
4	要員管理 ・現場要員の稼働状況、作業終了見通しを把握し、適切な配置、作業の優先順位を指示				
5	コミュニケーション ・情報共有のためのブリーフィングの実施 ・本部席は中央制御室での対応操作を妨げない ・即応センター等、所外への的確な情報連携（訓練対象である場合）	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開			
6	知識の活用 ・手順書の使用 ・知識データベースの活用				

I 型訓練（令和元年度シナリオ）観察チェックシートとりまとめ表【良好事例】

発電所	美浜発電所、泊発電所、敦賀発電所、高浜発電所、大飯発電所、玄海原子力発電所						評価対象	【中央制御室】当直課長
年月日	2021年7月16日(美浜)、7月20日(泊)、7月30日(敦賀)、8月6日(高浜)、9月22日(大飯)、10月29日(玄海)							
評価項目	美浜発電所	泊発電所	敦賀発電所	高浜発電所	大飯発電所	玄海原子力発電所	良好事例（整理後）	
1	発生事象の状況把握 ・プラント状況把握に必要なパラメータを選定し、中央制御室操作員、現場操作員に対して監視・報告を指示 ・中央制御室操作員、現場操作員からのタイムリーで正確なプラント状況とパラメータ推移把握 ・中央制御室内でのプラント状況とパラメータ推移の共有							
2	事象収束に向けた対応操作決定 ・対応操作の検討 ・優先順位（止める・冷やす・閉じ込める）と対応操作の指示							
3	事象進展の監視・予測 ・オーバーサイトによる全体監視（当直課長） ・プラント状況や対応操作の進捗状況の確認 ・パラメータの推移、必要な対応操作等から影響を推定し、事象進展を予測（本部より評価、予測される場合は、本部側で評価）							

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

	評価項目	美浜発電所	泊発電所	敦賀発電所	高浜発電所	大飯発電所	玄海原子力発電所	良好事例（整理後）
4	要員管理 ・現場要員の作業状況、作業終了見通しを把握し、適切な配置、作業の優先順位を指示。必要に応じ、本部席に応援要員を要請	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開						
5	コミュニケーション ・情報共有のためのブリーフィングの実施 ・本部席にタイムリーで正確な状況を報告							
6	知識の活用 ・手順書に従った対応操作							

I型訓練（令和元年度シナリオ）観察チェックシートとりまとめ表【良好事例】

発電所	美浜発電所、泊発電所、敦賀発電所、高浜発電所、大飯発電所、玄海原子力発電所	評価対象	【緊急時対策所】指揮者、本部席各機能
年月日	2021年7月16日(美浜)、7月20日(泊)、7月30日(敦賀)、8月6日(高浜)、9月22日(大飯)、10月29日(玄海)		

評価項目	美浜発電所	泊発電所	敦賀発電所	高浜発電所	大飯発電所	玄海原子力発電所	良好事例（整理後）
1 発生事象の状況把握 ・中央制御室、現場からのタイムリーで正確なプラント状況とパラメータ推移把握 ・本部内でのプラント状況とパラメータ推移の共有							
2 事故収束に向けた活動と情報連携 ・事故収束に向けた対応作業・操作の検討および指示 ・その他事故収束への対応支援 ・優先順位(止める・冷やす・閉じ込める)と対応方針の決定、伝達 ・設備の故障原因調査							
3 事象進展の監視・予測 ・プラント状況や対応操作の進捗状況の確認 ・パラメータの推移、必要な対応操作等から影響を評価し、事象進展を予測（当直により評価、予測される場合は、当直側で評価）							

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

	評価項目	美浜発電所	泊発電所	敦賀発電所	高浜発電所	大飯発電所	玄海原子力発電所	良好事例（整理後）
4	要員管理 ・現場要員の稼働状況、作業終了見通しを把握し、適切な配置、作業の優先順位を指示	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開						
5	コミュニケーション ・情報共有のためのブリーフィングの実施 ・本部席は中央制御室での対応操作を妨げない ・即応センター等、所外への的確な情報連携（訓練対象である場合）							
6	知識の活用 ・手順書の使用 ・知識データベースの活用							

I 型訓練（令和元年度シナリオ）観察チェックシートとりまとめ表【気付き事項、改善事項】

発電所	美浜発電所、泊発電所、敦賀発電所、高浜発電所、大飯発電所、玄海原子力発電所						評価対象	【中央制御室】当直課長
年月日	2021年7月16日(美浜)、7月20日(泊)、7月30日(敦賀)、8月6日(高浜)、9月22日(大飯)、10月29日(玄海)							
評価項目	美浜発電所	泊発電所	敦賀発電所	高浜発電所	大飯発電所	玄海原子力発電所	備考	
1	発生事象の状況把握 ・プラント状況把握に必要なパラメータを選定し、中央制御室操作員、現場操作員に対して監視・報告を指示 ・中央制御室操作員、現場操作員からのタイムリーで正確なプラント状況とパラメータ推移把握 ・中央制御室内でのプラント状況とパラメータ推移の共有							
2	事象収束に向けた対応操作決定 ・対応操作の検討 ・優先順位（止める・冷やす・閉じ込める）と対応操作の指示							
3	事象進展の監視・予測 ・オーバーサイトによる全体監視 (当直課長) ・プラント状況や対応操作の進捗状況の確認 ・パラメータの推移、必要な対応操作等から影響を推定し、事象進展を予測 (本部より評価、予測される場合は、本部側で評価)							
シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開								

	評価項目	美浜発電所	泊発電所	敦賀発電所	高浜発電所	大飯発電所	玄海原子力発電所	備 考
4	要員管理 ・現場要員の作業状況、作業終了見通しを把握し、適切な配置、作業の優先順位を指示。 必要に応じ、本部席に応援要員を要請	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開						
5	コミュニケーション ・情報共有のためのブリーフィングの実施 ・本部席にタイムリーで正確な状況を報告							
6	知識の活用 ・手順書に従った対応操作							

I型訓練（令和元年度シナリオ）観察チェックシートとりまとめ表【気付き事項、改善事項】

発電所	美浜発電所、泊発電所、敦賀発電所、高浜発電所、大飯発電所、玄海原子力発電所	評価対象	【緊急時対策所】指揮者、本部席各機能
年月日	2021年7月16日(美浜)、7月20日(泊)、7月30日(敦賀)、8月6日(高浜)、9月22日(大飯)、10月29日(玄海)		

評価項目	美浜発電所	泊発電所	敦賀発電所	高浜発電所	大飯発電所	玄海原子力発電所	備考
1 発生事象の状況把握 ・中央制御室、現場からのタイムリーで正確なプラント状況とパラメータ推移把握 ・本部内でのプラント状況とパラメータ推移の共有	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開						
2 事故収束に向けた活動と情報連携 ・事故収束に向けた対応作業・操作の検討および指示 ・その他事故収束への対応支援 ・優先順位（止める・冷やす・閉じ込める）と対応方針の決定、伝達 ・設備の故障原因調査							
3 事象進展の監視・予測 ・プラント状況や対応操作の進捗状況の確認 ・パラメータの推移、必要な対応操作等から影響を評価し、事象進展を予測（当直により評価、予測される場合は、当直側で評価）							

	評価項目	美浜発電所	泊発電所	敦賀発電所	高浜発電所	大飯発電所	玄海原子力発電所	備考
4	要員管理 ・現場要員の稼働状況、作業終了見通しを把握し、適切な配置、作業の優先順位を指示	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開						
5	コミュニケーション ・情報共有のためのブリーフィングの実施 ・本部席は中央制御室での対応操作を妨げない ・即応センター等、所外への的確な情報連携（訓練対象である場合）							
6	知識の活用 ・手順書の使用 ・知識データベースの活用							

BWR I 型訓練観察チェックシートとりまとめ表【良好事例】

発電所	東通原子力発電所、女川原子力発電所、柏崎刈羽原子力発電所、浜岡原子力発電所、志賀原子力発電所、島根原子力発電所、東海第二原子力発電所	評価対象	【中央制御室】当直課長
年月日	R2 年度シナリオ：2022年3月31日予定(東通)、2022年3月24日予定(女川)、2021年6月18日(柏崎刈羽)、2022年6月予定(浜岡)、2022年3月10日予定(志賀)、2022年3月24日予定(島根)、2022年5月予定(東海第二)		

評価項目	東通原子力発電所	女川原子力発電所	柏崎刈羽原子力発電所	浜岡原子力発電所	志賀原子力発電所	島根原子力発電所	東海第二原子力発電所	良好事例（整理後）
1 発件事象の状況把握 ・プラント状況把握に必要なパラメータを選定し、中央制御室操作員、現場操作員に対して監視・報告を指示 ・中央制御室操作員、現場操作員からのタイムリーで正確なプラント状況とパラメータ推移把握 ・中央制御室内でのプラント状況とパラメータ推移の共有	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開							
2 事故収束に向けた対応操作決定 ・対応操作の検討 ・優先順位（止める・冷やす・閉じ込める）と対応操作の指示								
3 事象進展の監視・予測 ・オーバーサイトによる全体監視（当直課長） ・プラント状況や対応操作の進捗状況の確認 ・パラメータの推移、必要な対応操作等から影響を推定し、事象進展を予測（本部より評価、予測される場合は、本部側で評価） ・本部への必要な対応操作・作業の要請								

	評価項目	東通原子力発電所	女川原子力発電所	柏崎刈羽原子力発電所	浜岡原子力発電所	志賀原子力発電所	島根原子力発電所	東海第二原子力発電所	良好事例（整理後）
4	要員管理 ・現場要員の作業状況、作業終了見通しを把握し、適切な配置、作業の優先順位を指示。必要に応じ、本部席に応援要員を要請	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開							
5	コミュニケーション ・情報共有のためのブリーフィングの実施 ・本部席にタイムリーで正確な状況を報告								
6	知識の活用 ・手順書に従った対応操作								

BWR I 型訓練観察チェックシートとりまとめ表【良好事例】

発電所	東通原子力発電所、女川原子力発電所、柏崎刈羽原子力発電所、浜岡原子力発電所、志賀原子力発電所、島根原子力発電所、東海第二原子力発電所	評価対象	【緊急時対策所】指揮者、本部席各機能
年月日	R2 年度シナリオ：2022年3月31日予定(東通)、2022年3月24日予定(女川)、2021年6月18日(柏崎刈羽)、2022年6月予定(浜岡)、 2022年3月10日予定(志賀)、2022年3月24日予定(島根)、2022年5月予定(東海第二)		

評価項目	東通原子力発電所	女川原子力発電所	柏崎刈羽原子力発電所	浜岡原子力発電所	志賀原子力発電所	島根原子力発電所	東海第二原子力発電所	良好事例（整理後）
1 発生事象の状況把握 ・中央制御室、現場からのタイムリーで正確なプラント状況とパラメータ推移把握 ・本部内のプラント状況とパラメータ推移の共有	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開							
2 事故収束に向けた活動と情報連携 ・事故収束に向けた対応作業・操作の検討および指示 ・その他事故収束への対応支援 ・優先順位（止める・冷やす・閉じ込める）と対応方針の決定、伝達 ・設備の故障原因調査								
3 事象進展の監視・予測 ・プラント状況や対応操作の進捗状況の確認 ・パラメータの推移、必要な対応操作等から影響を評価し、事象進展を予測（当直により評価、予測される場合は、当直側で評価）								
4 要員管理 ・現場要員の稼働状況、作業終了見通しを把握し、適切な配置、作業の優先順位を指示								

	評価項目	東通原子力発電所	女川原子力発電所	柏崎刈羽原子力発電所	浜岡原子力発電所	志賀原子力発電所	島根原子力発電所	東海第二原子力発電所	良好事例（整理後）
5	コミュニケーション ・情報共有のためのプリーフィングの実施 ・本部席は中央制御室での対応操作を妨げない ・即応センター等、所外への的確な情報連携（訓練対象である場合）	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開							
6	知識の活用 ・手順書の使用 ・知識データベースの活用								

BWR I 型訓練観察チェックシートとりまとめ表【気づき事項，改善事項】

発電所	東通原子力発電所、女川原子力発電所、柏崎刈羽原子力発電所、浜岡原子力発電所、志賀原子力発電所、島根原子力発電所、東海第二原子力発電所	評価対象	【中央制御室】当直課長
年月日	R2 年度シナリオ：2022年3月31日予定(東通)、2022年3月24日予定(女川)、2021年6月18日(柏崎刈羽)、2022年6月予定(浜岡)、2022年3月10日予定(志賀)、2022年3月24日予定(島根)、2022年5月予定(東海第二)		

○：気づき事項，●：改善事項

評価項目	東通原子力発電所	女川原子力発電所	柏崎刈羽原子力発電所	浜岡原子力発電所	志賀原子力発電所	島根原子力発電所	東海第二原子力発電所	備考
1 発生事象の状況把握 ・プラント状況把握に必要なパラメータを選定し、中央制御室操作員、現場操作員に対して監視・報告を指示 ・中央制御室操作員、現場操作員からのタイムリーで正確なプラント状況とパラメータ推移把握 ・中央制御室、現場からのタイムリーで正確なプラント状況とパラメータ推移の共有	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開							
2 事故収束に向けた対応操作決定 ・対応操作の検討 ・優先順位（止める・冷やす・閉じ込める）と対応操作の指示								
3 事象進展の監視・予測 ・オーバーサイトによる全体監視（当直課長） ・プラント状況や対応操作の進捗状況の確認 ・パラメータの推移，必要な対応操作等から影響を評価し，事象進展を予測（本部より評価、予測される場合は本部側で評価） ・本部への必要な対応操作・作業の要請								

	評価項目	東通原子力発電所	女川原子力発電所	柏崎刈羽原子力発電所	浜岡原子力発電所	志賀原子力発電所	島根原子力発電所	東海第二原子力発電所	備考
4	要員管理 ・現場要員の作業状況、作業終了見通しを把握し、適切な配置、作業の優先順位を指示。必要に応じ、本部席に応援要員を要請	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開							
5	コミュニケーション ・情報共有のためのブリーフィングの実施 ・本部席へのタイムリーで正確な状況を報告								
6	知識の活用 ・手順書に従った対応操作								

BWR I 型訓練観察チェックシートとりまとめ表【気づき事項, 改善事項】

発電所	東通原子力発電所、女川原子力発電所、柏崎刈羽原子力発電所、浜岡原子力発電所、志賀原子力発電所、島根原子力発電所、東海第二原子力発電所	評価対象	【緊急時対策所】指揮者、本部席各機能
年月日	R2年度シナリオ：2022年3月31日予定(東通)、2022年3月24日予定(女川)、2021年6月18日(柏崎刈羽)、2022年6月予定(浜岡)、2022年3月10日予定(志賀)、2022年3月24日予定(島根)、2022年5月予定(東海第二)		

○：気づき事項, ●：改善事項

評価項目	東通原子力発電所	女川原子力発電所	柏崎刈羽原子力発電所	浜岡原子力発電所	志賀原子力発電所	島根原子力発電所	東海第二原子力発電所	備考
1 発生事象の状況把握 ・クリティカルパラメータを決定し、中央制御室運転員に対し監視を指示 ・中央制御室、現場からのタイムリーで正確なプラント状況とパラメータ推移の把握	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開							
2 事故収束に向けた活動と情報連携 ・事故収束に向けた対応作業・操作の指示 ・その他事故収束への対応支援 ・優先順位と対応方針の決定、伝達								
3 事象進展の予測 ・パラメータの推移、必要な対応操作等から影響を評価し、事象進展を予測（対策本部から共有される場合はその情報を把握）								

	評価項目	東通原子力発電所	女川原子力発電所	柏崎刈羽原子力発電所	浜岡原子力発電所	志賀原子力発電所	島根原子力発電所	東海第二原子力発電所	備考
4	要員管理 ・現場要員の稼働状況、作業終了見通しを把握し、適切な配置、作業の優先順位を指示	シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開							
5	コミュニケーション ・本部へのタイムリーで正確なコミュニケーションの実施								
6	知識の活用 ・手順書の使用								

PWR 令和3年度I型訓練シナリオ(案)

PWR 令和3年度I型訓練シナリオについて作成し、各社共に成立性が確認できたシナリオ案は以下の通り。

その中から、シナリオ案1
のシナリオを令和3年度シナリオとしたい。

案	シナリオ	概要	備考
案1			
案2			

シナリオ非提示型(ブラインド訓練)のため非公開

令和3年度 I型訓練 基本シナリオ 案1

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

取扱注意

令和3年度 I型訓練 基本シナリオ 案2

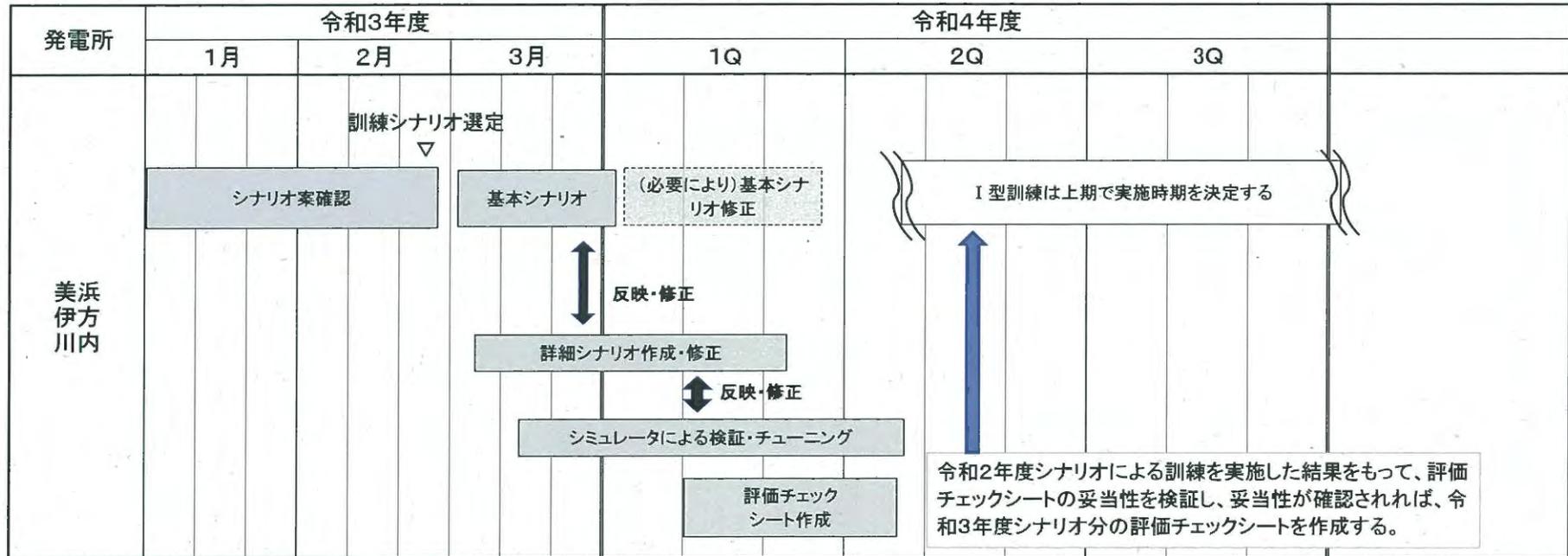
シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

令和3年度 I型訓練 シナリオ 案2

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

PWR I型訓練(令和3年シナリオ)スケジュール(案)



(参考)各社シミュレータ・定期検査予定

関西	シミュレータ点検	美浜3号機定期検査				
四国						シミュレータ点検
九州	川内1号機定	川内シミュレータ点検	川内2号機定期検査			シミュレータ点検

BWR 令和3年度I型訓練シナリオ(案)

BWR 令和3年度I型訓練シナリオについて、東北・東電HD・原電にて作成し、各社共に成立性が確認できたシナリオ案は以下の通り。
その中から、シナリオ非提示型(ブラインド訓練)のため非公開 東北電力のシナリオを令和3年度シナリオとしたい。

事業者	シナリオ	概要	備考
東北電力	シナリオ非提示型(ブラインド訓練)のため非公開		
東電HD			
原電			

令和3年度 BWR I型訓練 基本シナリオ
東北電力 女川2号機

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

取扱注意

令和3年度 BWR I型訓練 基本シナリオ
東京電力HD 柏崎刈羽7号機 (ドラフト案)

シナリオ非提示型 (ブラインド訓練) のため非公開

取扱注意

令和3年度 BWR I型訓練 基本シナリオ
日本原電 東海第二発電所

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

BWR I型訓練(令和3年シナリオ)スケジュール(案)

	令和3年度						令和4年度			備考		
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	1Q				
代表プラント 東京電力 柏崎刈羽 東北電力 女川 中国電力 島根 原電 東海第二	各社シナリオ案 検討											
		各社シナリオ 成立性確認										
			基本シナリオ候補決定									
			基本シナリオ 精緻化									
							▽基本シナリオ決定					
							詳細シナリオ作成・修正					
							↕ 反映・修正					
							シミュレータによる検証・チューニング				訓練実施時期	
							評価チェックシート作成				柏崎刈羽:令和4年6月予定	
							訓練実施				女川:令和4年5月予定	
						訓練とりまとめ				島根:令和4年上期予定		
										東海第二:令和4年4月予定		

※中国電力(島根)については、10月14日より代表プラントとして参画

2020 年度Ⅱ型訓練評価チェックシートを活用した各社訓練結果
(2022 年 2 月末時点)

事業者	反映状況
北海道	<p>【泊】</p> <p>■評価チェックシートを活用した電源確保訓練について、以下のとおり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可搬型代替電源車給電訓練：2021 年 10 月 6 日 <p>■改善・気づき事項に対する周知および資機材の改善を以下のとおり実施した。(2021 年 12 月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オーバーシューズ脱着用のシートが突風で飛びそうになっていたことから、オーバーシューズ脱着後、シートを鞆等に保管するよう周知した。 ・可搬型代替電源接続盤の模擬設備の高さが、実機の盤よりも低く、作業環境に相違が見られたことから、模擬設備の高さを実機に合わせるよう見直した。
東北	<p>【東通】</p> <p>■評価チェックシートを活用した電源確保訓練について、以下のとおり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高圧電源車の接続および電源供給訓練：2021 年 11 月 10 日 <p>■改善・気づき事項に対する周知および訓練資料の改善を以下のとおり実施した。 (2022 年 1 月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接地線取付け時は、可能な限り接地棒の大地に近い下部へ取り付けした方が良いことから、訓練事前打合せ用テキストに反映し、訓練の都度、周知することとした。 ・訓練想定の大雨・強風に対して電源車の扉が開きっぱなしの時間があったため、ブリーフィングチェックシートに、荒天時はこまめに扉を閉めるよう注意喚起の項目を追加した。 <p>【女川】</p> <p>■評価チェックシートを活用した電源確保訓練について、以下のとおり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源車給電訓練：2022 年 2 月 25 日
東京	<p>【福島第一】 未実施</p> <p>【福島第二】 未実施</p> <p>【柏崎刈羽】 未実施</p>

事業者	反映状況
中部	<p>【浜岡】</p> <p>■評価チェックシートを活用した電源確保訓練について、以下のとおり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可搬型代替電源車給電訓練：2021年11月4日 <p>■改善・気づき事項に対する周知および改善を以下のとおり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両の前進後退の際にホーンを鳴らすことを忘れていたため、注意喚起を行った。 ・情報伝達時に3wayコミュニケーションを活発に使用していた。 ・TBMにおいて、点呼、装備チェック、体調確認など必要な事項を確実に実施していた。
北陸	<p>【志賀】</p> <p>■評価チェックシートを活用した電源確保訓練について、以下のとおり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高圧電源車による給電操作訓練：2021年10月14日 <p>【得られた主な改善・気づき事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手順書がプレイスキーピングを実施できるような様式になっておらず、作業実施時においても確実に実施しているとは言い難かったため、プレイスキーピングを実施できるよう手順書にチェック欄を設けることを検討する。 ・高圧電源車には、消火器2本を積載していたが、そのうち1本の積載場所が分かりづらかったため、車両外面に消火器積載場所を掲示した。
関西	<p>【大飯】 未実施（2022年3月3日予定）</p> <p>【高浜】 未実施（2022年3月予定）</p> <p>【美浜】 未実施（2022年3月予定）</p>
中国	<p>【島根】</p> <p>■評価チェックシートを活用した電源確保訓練について、以下のとおり実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可搬型代替交流電源による給電：2021年5月18日 <p>■改善・気づき事項に対する周知、改善を以下のとおり実施した。（2021年7月済）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動のリーダーがプリーフィング時に使用するチェックシートに以下の項目を追加した。 <ol style="list-style-type: none"> ①ケーブル敷設時は、損傷や踏み防止のため活動の動線を考慮した配置、整線を行うこと。 ②重要事項の伝達時には3Wayコミュニケーションの徹底について指示すること。 （コミュニケーションの方法について例示） ③通信機器の通信状況、お互いの連絡先の確認（必要に応じ実際にかける）を行うこと。

事業者	反映状況
四国	<p>【伊方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■評価チェックシートを活用した電源確保訓練について、以下のとおり実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・75kVA電源車による直流給電訓練：2022年1月20日 ■改善・気づき事項に対する周知および資機材の改善を以下のとおり実施した。(2022年1月) <ul style="list-style-type: none"> － 気づき事項 － <ul style="list-style-type: none"> ・絶縁抵抗測定に伴う可搬型整流器の端子部カバー取外し、取付け作業について、手元での細かい作業であり時間を要していた。 － 改善活動 － <ul style="list-style-type: none"> ・端子部カバーの改善または工具の改善について、検討を実施する。
九州	<p>【玄海】 未実施（2022年3月10日予定）</p> <p>【川内】 未実施（2022年3月4日予定）</p>
原電	<p>【東海第二】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■評価チェックシートを活用した電源確保訓練について、以下のとおり実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・可搬型代替電源車給電訓練：2021年5月26日 ■改善・気づき事項に対する改善について、以下のとおり実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・現場出勤時の防護装備の装着確認や資機材の状態確認など改善する余地があることから、TBM等での確認・伝達事項の漏れ防止のためチェックシートを作成し使用することとした。 <p>【敦賀】 未実施（2022年3月25日予定）</p>

2020 年度Ⅱ型訓練良好事例等の各社反映状況
(2022 年 2 月末時点)

事業者	反映状況
北海道	<p>【泊】 ■昨年度実施したⅡ型訓練の良好事例、改善事項の反映について、当社への反映が必要な事項の抽出、対応を行っている。 (対応例) <input type="checkbox"/>ブリーフィング時の伝達、確認事項等の抜け防止のため、チェックシートを使用することとした。(2021 年 10 月済) <input type="checkbox"/>視覚的に理解し易いよう、手順書の写真をさらに充実した。(2022 年 1 月済)</p>
東北	<p>【東通】 ■昨年度実施したⅡ型訓練の良好事例、改善事項の反映について、当社への反映が必要な事項の抽出、対応を行っている。 (対応例) <input type="checkbox"/>ブリーフィングチェックシートを用いて、役割分担の確認や安全保護具の着用状態の確認等を実施した。(2021 年 11 月済) <input type="checkbox"/>ケーブル敷設時は損傷防止のためブルーシート上に敷設し、ブルーシート上には強風により飛散しないように錘を設置していた。(2021 年 11 月済)</p> <p>【女川】 ■2020 年度Ⅱ型訓練の良好事例（降雨時における、必要に応じた資機材の工夫・改善）の取込みとして、悪天候下での作業手順書が水濡れした場合の破れ防止のため、耐水強化紙を用いて手順書を印刷することとした。(2022 年 2 月 25 日実施) ■上記にあわせて、悪天候下での作業手順書が水濡れした場合でも書き込みができるよう、耐水（インク加圧）仕様のボールペンを使用することとした。(2022 年 2 月 25 日実施)</p>
東京	<p>【福島第一】 未実施</p> <p>【福島第二】 未実施</p> <p>【柏崎刈羽】 未実施</p>

事業者	反映状況
中部	<p>【浜岡】 ■昨年度実施したⅡ型訓練の良好事例、改善事項の反映について、当社への反映が必要な事項の抽出、対応を行っている。 (対応例) <input type="checkbox"/>実働時には、停電時で暗い状況での作業となることが想定されるため、作業開始前にヘッドライトの点灯確認を実施する。(2021年11月済) <input type="checkbox"/>現場到着後に現場レビューを行い、現場状況や危険個所の確認を実施し、KYにより全員に周知する。(2021年11月済) <input type="checkbox"/>ブリーフィング時の伝達、確認事項等の抜け防止のため、チェックシートを使用する。(2021年11月済)</p>
北陸	<p>【志賀】 ■昨年度実施したⅡ型訓練の良好事例、改善事項の反映について、当社への反映が必要な事項の抽出、対応を行った。 (対応例) <input type="checkbox"/>本部と現場間の情報共有を確実に実施するため、共有すべき情報を整理し、現場出勤前にTBMチェックシートで作業員全員に周知するとともに、現場到着後は現場レビューを行い、危険個所等を確認・周知することを手順書に反映し、訓練で効果的に実施できていることを確認した。</p>
関西	<p>【大飯】 未実施 (2022年3月3日予定)</p> <p>【高浜】 未実施 (2022年3月予定)</p> <p>【美浜】 未実施 (2022年3月予定)</p>
中国	<p>【島根】 ■昨年度実施したⅡ型訓練の良好事例、改善事項の反映について、当社への反映が必要な事項の抽出、対応を行っている。(2021年7月済) (対応例) <input type="checkbox"/>活動のリーダーがブリーフィング時に使用するチェックシートに以下の項目を追加した。 ・ケーブル敷設時は、損傷や躓き防止のため活動の動線を考慮した配置、整線を行うこと。 ・重要事項の伝達時には3Wayコミュニケーションの徹底について指示すること。 (コミュニケーションの方法について例示) ・通信機器の通信状況、お互いの連絡先の確認(必要に応じ実際にかける)を行うこと。</p>
四国	<p>【伊方】 ■昨年度実施したⅡ型訓練の良好事例、改善事項の反映について、当社への反映が必要な事項の抽出、対応を行っている。 (対応例) <input type="checkbox"/>班長は、コントローラから指示された操作について班員に具体的な操作周知・役割指示を実施していた。(2022年1月済) <input type="checkbox"/>班員は班長からの指示に対して復唱ができており、操作内容を理解したうえで活動していた。(2022年1月済)</p>

事業者	反映状況
九州	<p>【玄海】 未実施（2022年3月10日予定）</p> <p>【川内】 未実施（2022年3月4日予定）</p>
原電	<p>【東海第二】</p> <p>■昨年度実施したⅡ型訓練の良好事例、改善事項の反映について、当社への反映が必要な事項の抽出、対応を行っている。 (対応例)</p> <p>□現場出勤時のTBMでの伝達・確認事項の抜け防止のため、チェックシートを使用することとした（2022年2月済）。</p> <p>□緊急時の車両誘導時に電子ホイッスル（従来は拡声器のみ）を使用することとした（2021年5月済）。</p> <p>□現場実働要員の放射線防護装備を専用リュックに収納配備し、両手が空いた状態で現場に移動、作業等ができるようにした。（2022年1月済）</p> <p>【敦賀】 未実施（2022年3月25日予定）</p>

令和 3 年度Ⅱ型訓練 実施要領，評価項目および評価方法

2022年3月
北海道電力株式会社
東北電力株式会社

1. II型訓練実施要領

(1) 訓練シナリオ開発WGにおけるII型訓練の目的

- 現場対応能力の向上を目的とした訓練評価手法および訓練改善の仕組みを検討する。
- 良好事例を原子力規制庁および電力各社で共有し、現場対応能力の向上を図る。

(2) II型訓練のテーマ

- a. テーマ : 可搬型設備による電源供給
- b. 操作手順 : 代替交流電源による給電
(放射線防護装備着用、悪天候作業)
- c. 対応手段 : <泊発電所> 可搬型代替電源車からの給電
<女川原子力発電所> 電源車からの給電

(3) 実施日, 場所

- <泊発電所> 2022年4月●日 (●)
- <女川原子力発電所> 2022年4月●日 (●)

(4) 訓練実施体制 (訓練シナリオ開発WGによる訓練観察体制は後記)

役割	泊発電所	女川原子力発電所
訓練者	3名 (SAチーム長1名, SAチーム員2名)	10名 (現場指揮者1名, 要員9名)
コントローラ	2名 (現場1名, 指揮者 (発電課長 (当直)) 1名)	2名 (現場1名, 指揮者 (対策本部) 1名)

2. II型訓練実施要領〈泊発電所〉

②

(1) II型訓練の手順

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

2. II型訓練実施要領〈泊発電所〉

3

(2) 給電経路

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

2. II型訓練実施要領〈泊発電所〉

4

(3) 現場状況 (1 / 2)

シナリオ非提示型 (ブラインド訓練) のため非公開

2. II型訓練実施要領<泊発電所>

5

(3) 現場状況 (2/2)

シナリオ非提示型 (ブラインド訓練) のため非公開

2. II型訓練実施要領〈泊発電所〉

6

(4) 訓練設定上の模擬範囲およびスキップ範囲

【模擬範囲】

- 可搬型代替電源接続盤へのケーブル接続は模擬設備にて実施
- 可搬型代替電源車の起動は、可搬型代替電源車に接続した高圧ケーブルを取り外した状態で実施
- 可搬型代替電源車の遮断器投入は模擬で実施

【スキップ範囲】

- 竜巻防護対策については現状未実施であることから、防護措置を解除した想定で訓練を実施する。

3. マルファンクション〈泊発電所〉

⑦

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

5. マルファンクション〈泊発電所〉

8

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

4. II型訓練実施要領〈女川原子力発電所〉

9

(1) II型訓練の手順

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

4. II型訓練実施要領〈女川原子力発電所〉

10

(2) 給電経路

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

4. II型訓練実施要領〈女川原子力発電所〉

11

(3) 現場状況 (1 / 2)

シナリオ非提示型 (ブラインド訓練) のため非公開

4. II型訓練実施要領〈女川原子力発電所〉

12

(3) 現場状況 (2 / 2)

シナリオ非提示型 (ブラインド訓練) のため非公開

4. II型訓練実施要領〈女川原子力発電所〉

13

(4) 訓練設定上の模擬範囲およびスキップ範囲

【模擬範囲】

- ・系統構成，系統安全処置，M/C（6－E）しゃ断機投入は模擬
- ・接続箱からM/C（6－E）までのケーブル敷設，接続は模擬

【スキップ範囲】

- ・運転員への連絡ならびに運転員操作（受電操作）はスキップ

5. マルファンクション〈女川原子力発電所〉

14

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

5. マルファンクション〈女川原子力発電所〉

15

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

6. II型訓練 観察実施要領

16

(1) 訓練観察体制

令和3年度代表プラント（泊発電所，女川原子力発電所）において，他電力から，訓練観察者を受入れ，訓練評価を実施する。

なお，訓練観察者は，訓練シナリオ開発WG以外からの参加も可とする。

(2) 訓練観察時資料

- a. 訓練計画書 [発電所固有資料]
 - 訓練体制，訓練目標等の観察に必要な基本情報の確認
- b. II型訓練観察チェックシート [別紙1]
- c. 手順書 [発電所固有資料]
 - 公開可の内容については，事前を送付
 - 公開不可の内容については，当日配布で回収
 - 訓練設定上の模擬範囲，スキップ範囲を明確化

7. II型訓練評価項目および評価方法

(1) 評価項目

- ① 指揮者評価項目
- ② 作業者評価項目
- ③ 作業安全評価項目
- ④ 電源設備評価項目
- ⑤ 泊発電所固有手順評価項目
- ⑥ 女川原子力発電所固有手順評価項目

※全評価項目の観察，評価を必須とするものではなく，観察できた項目の評価を行うものとして整理。

(2) 観察記録：評価の理由となる事実 (Fact)

(3) 良好事例，気付き事項，改善事項

- ・ 良好事例 : 特に優れている項目および評価者が自社の改善につなげる事のできる項目
- ・ 気付き事項 : 良否の判定に関係しない，何等かの気付いた事項
- ・ 改善事項 : 改善の必要性 (Factに基づく理由) および改善方法の提案

(4) 評価結果等の反映

- ・ 評価結果，良好事例，気付き事項および改善事項については，自社の改善計画のプロセスに取り込み，反映する。
- ・ 必要に応じて，改善事項をII型訓練観察チェックシートの評価項目に追加する。
- ・ 各社の改善計画プロセスについてのフォローアップについては，訓練シナリオ開発WGで議論する。

8. II型訓練スケジュール<泊発電所>

18

(1) 泊発電所 スケジュール (例)

コロナ状況を踏まえて実施日時を調整する。

8:40	とまりん館集合 入構手続
8:55	訓練概要説明 (とまりん館)
9:20	発電所移動
10:00	訓練観察開始
12:00	訓練終了 とまりん館へ移動
12:20～13:00	昼食・休憩
13:00～15:00	質疑・評価
15:00	とまりん館で解散

高速バス (いわない号) 岩内ターミナル 15:38 ～ 小樽駅 17:15 ～ 札幌駅 18:23

JR (快速エアポート182号) 小樽駅 17:30 ～ 札幌駅 18:12 ～ 新千歳空港駅 18:50

JR (快速エアポート186号) 小樽駅 18:00 ～ 札幌駅 18:37 ～ 新千歳空港駅 19:14

※冬期間のため悪天候により交通機関が遅れることが予想されます。移動行程には余裕を持たせて下さい。

【お願い事項】

来所者には、事前に入構前2週間の健康状態チェックおよび行動履歴を作成いただくよう依頼させていただきます。

8. II型訓練スケジュール<女川原子力発電所>

(2) 女川原子力発電所 スケジュール (例)

コロナ状況を踏まえて実施日時を調整する。

- 9:00 評価者集合場所 (石巻グランドホテル) 集合
- 10:10 発電所到着 [事務新館 1階]
- 10:10~10:40 訓練概要説明
- 10:40~12:00 設備,現場確認 (移動含む)
- 12:00~13:00 昼食・休憩
- 13:00~13:30 現場へ移動 (徒歩移動)
[緊急対策室, 高台電源センター, 予備変圧器]
- 13:30~16:30 II型訓練評価実施
- 16:30 訓練終了
- 16:40 事務新館1階戻り
- 16:40~17:00 休憩
- 17:00~17:30 質疑・評価
- 17:30 発電所出発

参考情報：復路の交通機関	
・仙石線乗り (東京方面へ)	石巻駅発18:59-19:53仙台着
・高速バス (仙台方面へ)	石巻駅発18:55-20:09仙台着

【お願い事項】

来所者には、事前に入構前 2 週間の健康状態チェックおよび行動履歴を作成いただくよう依頼させていただきます。

資料 2-2-2

要素訓練観察チェックシート (1/6)		発電所	
		泊発電所 / 女川原子力発電所	
		訓練テーマ/手順	
		可搬型設備による電源供給/代替交流電源による給電	
		年月日	
		2022年4月●日 / 2022年4月●日	
		評価者	
II型訓練共通			
評価対象	評価項目 <small>(全評価項目の観察、評価を必須とするものではなく、観察できた項目の評価を実施)</small>	確認	観察記録
リーダー/サブリーダー ・作業指示 ・TBM(-KY) ・訓練目標	1 作業範囲の説明		
	2 班員の体調確認 (作業前/作業中)		
	3 班員の体調確認 (気象条件による対策, 体調不良者発生時の対応)		
	4 作業中の休憩指示		
	5 各要員の配置・配員の説明		
	6 休憩中における重機, 資機材の管理方法周知 (体制の明確化)		
	7 手順書の理解		
	8 参集要員集合時の点呼、状況説明、作業指示 (指示内容は具体的(定量的)かつ現実的で、設置時間を明確にすること)		
	9 ホールドポイントにてブリーフィングを行い状況確認及び各要員の認識統一		
	10 不測の事態発生時の適切な対応		
	11 [発電所固有] 電源車による代替交流電源を行う手順の習熟および対応能力の維持・向上 放射線防護装備着用における作業時の妥当性確認 悪天候における作業時の妥当性確認		
(気付き事項)		(改善事項)	
(良好事例)			

要素訓練観察チェックシート (2/6)		発電所		
		泊発電所 / 女川原子力発電所		
		訓練テーマ/手順		
		可搬型設備による電源供給/代替交流電源による給電		
		年月日		
		2022年4月●日 / 2022年4月●日		
II型訓練共通		評価者		
評価対象	評価項目 (全評価項目の観察、評価を必須とするものではなく、観察できた項目の評価を実施)	確認	観察記録	
班員 ・手順 ・工具 ・作業 ・連携	1	手順書の活用（手順書の持ち運び手段が適切で使用しやすい状況か）		
	2	手順書通りのステップで、抜けなく操作を実施		
	3	適正な工具（手順書に定める資機材）の使用		
	4	ホールドポイントでのセルフチェック又はダブルチェックの実施		
	5	指差呼称の実施		
	6	安全確認・体調確認の声掛け		
	7	手順書の理解		
	8	後工程を考慮した作業内容になっている		
	9	リーダーおよびサブリーダーからの指示を理解できているか		
	10	作業班は役割分担どりの作業ができています		
	11	復唱又は3Wayコミュニケーションはできているか		
	12	訓練状況の連絡、環境状況の入手など、情報連携を意識している		
	13	訓練中の伝達や連携時の声の大きさは十分か		
	14	特定の要員に過度な負荷がかかる手順となっていないか		
	15	可能な限り模擬ではなく実操作を行うよう計画されているか		
	16	重要な報告（手順書の各ステップ）が適切に実施されているか		
	17	作業目標時間（戦略目標時間）が共有されているか		
(気付き事項)		(改善事項)		
(良好事例)				

要素訓練観察チェックシート (3/6) II型訓練共通		発電所	泊発電所 / 女川原子力発電所	
		訓練テーマ/手順	可搬型設備による電源供給/代替交流電源による給電	
		年月日	2022年4月●日 / 2022年4月●日	
		評価者		
評価対象	評価項目 (全評価項目の観察、評価を必須とするものではなく、観察できた項目の評価を実施)	確認	観察記録	
作業安全	1	放射線防護装備及び安全保護具の着用状況 (放射線防護装備、ヘルメット、保護メガネ、皮手袋、ヘッドライトの着用等)		
	2	放射線防護装備及び安全保護具の着用状況の確認 (作業前確認、相互チェック)		
	3	放射線防護装備及び安全保護具の不具合発生時の対応は適切か		
	4	屋外作業時の計測器 (GB, APD等) の着用確認		
	5	高所作業時の墜落制止用器具、脚立等の使用は適切か、3点支持は適切か		
	6	高低差 (段差) 作業場所の安全確認		
	7	不安定な姿勢での作業をしない		
	8	狭隘な作業場所での作業姿勢に注意		
	9	人力による重畳物運搬時の運搬要員数、作業姿勢は適切か		
	10	車両運転時の安全確保は適切か (車両設置後の車止め含む)		
	11	訓練用設備 (SA可搬型設備等) に作業安全上の課題はないか		
	12	高温・低温 (降雪) 等の気候に応じた装備の選択と着用		
(気付き事項)		(改善事項)		
(良好事例)				

要素訓練観察チェックシート

(4/6)

Ⅱ型訓練個別—代替交流電源による給電

発電所	泊発電所 / 女川原子力発電所
訓練テーマ/手順	可搬型設備による電源供給/代替交流電源による給電
年月日	2022年4月●日 / 2022年4月●日
評価者	

評価対象	評価項目 (全評価項目の観察、評価を必須とするものではなく、観察できた項目の評価を実施)	確認	観察記録
個別手順 ・ケーブル敷設 ・ケーブル接続 ・電源車の運転・操作	1 ケーブル敷設ルート (適正なルート、障害物有無)		
	2 ケーブル損傷防止 (ねじれ、折れ、重なり)		
	3 ケーブル接続 (適正な保護具の着用および姿勢)		
	4 設備・工具・資機材の健全性		
	5 工具類、ボルト類の落下防止措置の実施		
	6 通信機 (トランシーバー、PHS) の通信状態は良好か		
	7 手順書は悪天候等 (雨、雪、風、夜間、路面凍結、酷暑等) の作業環境が悪い場合の手順書となっているか		
	8 固縛ロープ、養生等撤去後に作業やアクセス性の支障となっていないか		
	9 設備、機器の開放扉の固定状況		
	10 SBO時を想定し、作業に必要な照度は確保できているか		
	11 屋外での夜間作業時には、作業に必要な照度は確保できているか		
	12 車止めは設置していたか		
	13 電源車操作時に指差呼称をしていたか		
	14 電源車の電圧等の指示値を確認をしていたか		
(気付き事項)		(改善事項)	
(良好事例)			

要素訓練観察チェックシート (5/6) II型訓練—発電所固有(泊)		発電所		
		泊発電所		
		訓練テーマ/手順		
		可搬型設備による電源供給/代替交流電源による給電		
		年月日		
		2022年4月●日		
		評価者		
評価対象	評価項目 (全評価項目の観察、評価を必須とするものではなく、観察できた項目の評価を実施)	確認	観察記録	
発電所固有手順 注意事項	1	可搬型代替電機車の適切な場所への車両配置		
	2	可搬型代替電源車の使用前点検		
	3	感電防止対策の実施 (検電・接地線の敷設)		
	4	ケーブル接続部の異物確認はよいか		
	5	ケーブル接続状態の確認 (誤接続・ロック機構)		
	6	(悪天候時) 雨水等が接続部に入らないように処置ができていますか		
(気付き事項)		(改善事項)		
(良好事例)				

○2021年4月1日から2022年3月31日までの、訓練シナリオWGの開催実績・予定（I型・II型ともにR元年度シナリオ～R2年度シナリオ）

北海道	東北	東京	中部	北陸
<p>【I型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：－</p> <p>○R元年度シナリオ：2021年7月20日</p> <p>【II型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：2021年10月6日</p> <p>○R元年度シナリオ：－</p>	<p>【I型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：2022年3月24日（予定） 女川 2022年3月31日（予定） 東通</p> <p>○R元年度シナリオ：2021年5月21日 東通</p> <p>【II型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：2021年11月10日 東通 2022年2月25日 女川</p> <p>○R元年度シナリオ：－</p>	<p>【I型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：2021年6月18日 柏崎刈羽</p> <p>○R元年度シナリオ：－</p> <p>【II型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：－</p> <p>○R元年度シナリオ：－</p>	<p>【I型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：－</p> <p>○R元年度シナリオ：－</p> <p>【II型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：2021年11月4日</p> <p>○R元年度シナリオ：－</p>	<p>【I型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：2022年3月10日（予定）</p> <p>○R元年度シナリオ：－</p> <p>【II型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：2021年10月14日</p> <p>○R元年度シナリオ：－</p>
関西	中国	四国	九州	原電
<p>【I型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：2021年8月3日 大阪</p> <p>○R元年度シナリオ：2021年7月16日 美浜 2021年8月6日 高浜 2021年9月22日 大飯</p> <p>【II型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：2022年3月3日（予定） 大飯 2022年3月（予定） 高浜 2022年3月（予定） 美浜</p> <p>○R元年度シナリオ：－</p>	<p>【I型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：2022年3月24日（予定）</p> <p>○R元年度シナリオ：－</p> <p>【II型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：2021年5月18日</p> <p>○R元年度シナリオ：－</p>	<p>【I型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：2022年3月24日（予定）</p> <p>○R元年度シナリオ：－</p> <p>【II型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：2022年1月20日</p> <p>○R元年度シナリオ：－</p>	<p>【I型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：－</p> <p>○R元年度シナリオ：2021年10月29日 玄海</p> <p>【II型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：2022年3月10日（予定） 玄海 2022年3月4日（予定） 川内</p> <p>○R元年度シナリオ：－</p>	<p>【I型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：－</p> <p>○R元年度シナリオ：2021年4月22日 東海第二 2021年7月30日 敦賀2号機</p> <p>【II型訓練】</p> <p>○R2年度シナリオ：2021年5月26日 東海第二 2022年3月25日（予定） 敦賀2号機</p> <p>○R元年度シナリオ：－</p>

令和4年度訓練シナリオ開発WGの実施に係る今後のスケジュール

